

宮内交流の里避難所
開設・運営マニュアル

令和5年2月

宮内小学校区自主防災会
宮内交流の里運営協議会
美馬市

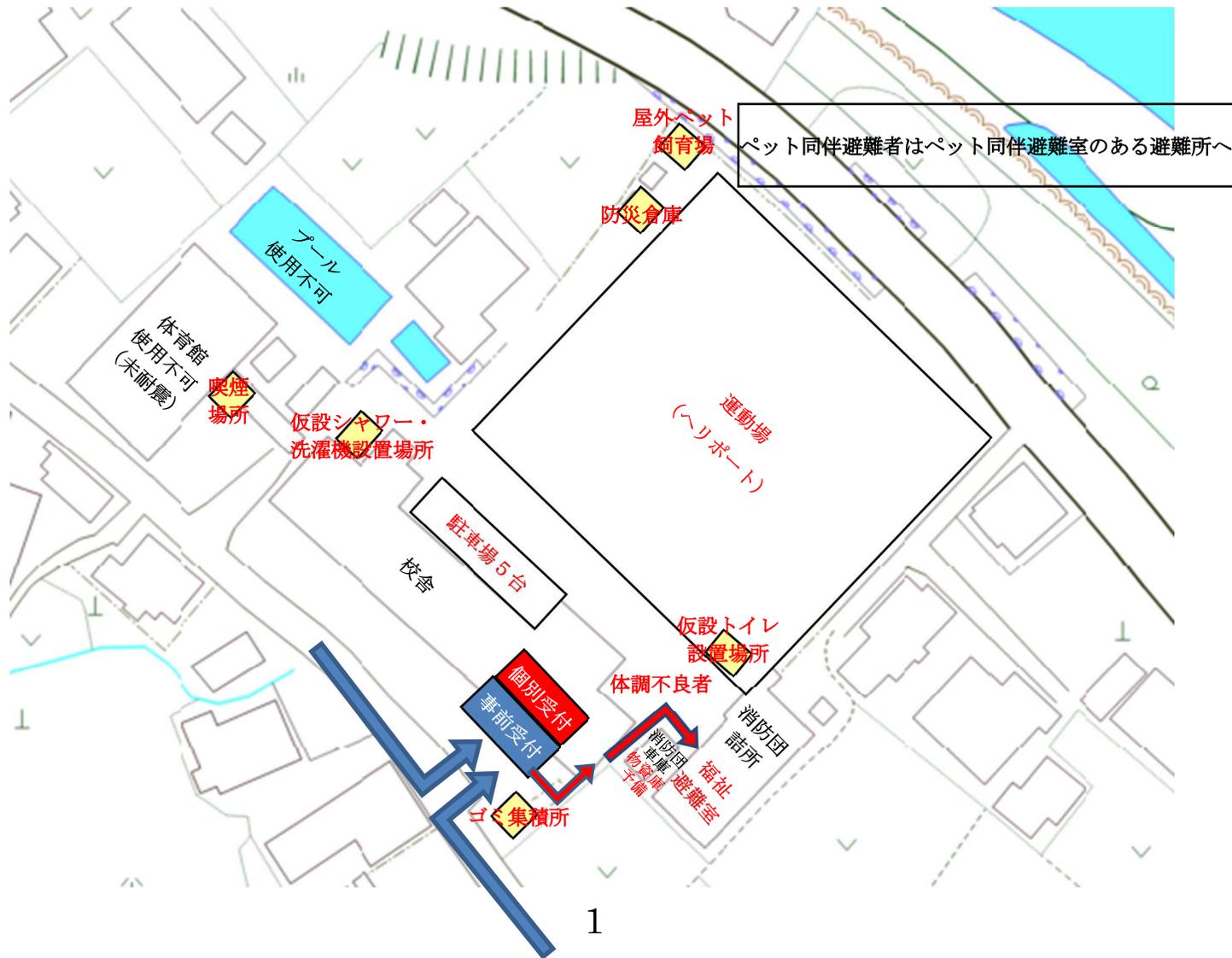
細部訓練内容の反映シート（個別避難所開設・運営マニュアル原本）

避難所の名称	宮内交流の里				
避難所の住所	美馬市穴吹町口山字宮内52番地				
電話番号	なし 避難所開設等の問い合わせは危機管理課（52-1677）まで				
適用災害	地震災害	浸水害	土砂災害	その他	
	○	○	×		
平素における鍵の管理者	宮内交流の里運営協議会事務局				
解錠（避難所の開放）までの所要時間	常時解錠				
運営開始までの所要時間	開設後30分以内				
開設前の施設安全点検結果	使用可能		使用不可		
			(理由：)		
避難所運営本部室(ｽﾊﾟｰｽ)	ふれあいサロン				
避難所運営本部会議室(ｽﾊﾟｰｽ)	ふれあいサロン				
避難者	事前受付				
受付場所	個別受付				
避難所の特性	耐震性能		あり		
	収容可能 人数	感染症対策あり（現状）		40人（2階東側教室込み）	
		感染症対策あり（資材整備後）		76人	
	トイレの数	男性用		女性用	バリアフリー
		小	大	洋式5 和式1	1
		7	3		
		不足する場合の措置			
	対策本部へ要望				
	浴場（浴室）	あり		なし	
				○	
		無い場合又は不足する場合の措置			
	対策本部へ要望				
	シャワー室（シャワーの数）	あり		なし	
		男女2口ずつ			
		無い場合又は不足する場合の措置			
	対策本部へ要望				
	給食	調理室(調理ｽﾊﾟｰｽ)		調理室	
食堂(食事ｽﾊﾟｰｽ)		調理室			
保健 健康	健康相談室(ｽﾊﾟｰｽ)		ふれあいサロン		
	医務室(ｽﾊﾟｰｽ)		ふれあいサロン		
福祉避難室		談話室			
通信環境	固定電話	インターネット環境	その他		
	×	×			
	通信手段が無い場合の代替手段				
対策本部へ要望					
電算機	パソコン	プリンター	コピー機		
	×	×	×		
	電算機が無い場合の措置				
対策本部へ要望					

避難所の特性 (つづき)	情報揭示版 置の位	避難者名簿	トレーニングスペース前			
		被害状況	トレーニングスペース前			
		連絡事項	トレーニングスペース前			
		防犯	トレーニングスペース前			
	支援物資管理	荷下ろし場	調理室			
		食料庫	調理室			
		食料配給所	調理室			
		物資庫	調理室（トレーニングスペース、消防団車庫）			
		物資配給所	調理室			
	洗濯機			あり	なし	
				無い場合又は不足する場合の措置		
				対策本部へ要望		
	物干場(室)	男性用物干場(室)		女性用物干場(室)		
		2階ベランダ		2階教室		
	更衣室	男性用更衣室		女性用更衣室		
		シャワールーム		シャワールーム		
	授乳室		2階教室			
	ペット 対応	ペット飼育場(屋外)		グラウンド北側		
		ペット同伴避難室		なし		
塵埃	ゴミ箱(屋内)		階段下通路			
	ゴミ集積所(屋外)		校舎南側			
敷地内駐車可能台数		5台				
学習 ・ 娯楽等	学習スペース		2階音楽室			
	娯楽スペース		トレーニングスペース・2階音楽室			
	ラジオ/テレビ		談話室			
	雑誌等		対策本部へ要望			
	おもちゃ・その他		対策本部へ要望			
入所予定者 の特性	地域(校区)の人口(外国人含む)		535	人		
	性別構成	男性	251	人(46.9%)		
		女性	284	人(53.1%)		
	年齢構成	老人(65歳~)	288	人(53.8%)		
		成人(20~64歳)	208	人(38.9%)		
		未成年(15~19歳)	11	人(2.1%)		
		小児(10~14歳)	12	人(2.2%)		
		小児(5~9歳)	9	人(1.7%)		
		乳幼児(~4歳)	7	人(1.3%)		
	世帯人数 構成	大所帯	35	世帯(16.2%)		
		3・4人	31	世帯(14.4%)		
		2人	80	世帯(37.0%)		
		1人	70	世帯(32.4%)		
	避難行動要支援者(登録済者のみ)		約	— 人()		
	登録外国人の数等(人口の内数)		— 人()			
		アジア	欧米	イスラム圏	その他	
		—	—	—	—	
ペット飼育者の有無		— 人(家族)				
開設時の施設警備要領						

備蓄資器材	食	水 (2.0ℓ) 2026.1月期限	120	本	場所	談話室
		水 (2.0ℓ) 2033.1月期限	120	箱	場所	談話室
		サバイバルフーズ (20食/缶) 6缶/箱	2	箱	場所	談話室
		災害備蓄用パン 2023.6月期限	120	缶	場所	談話室
		アルファ米 (五目ご飯) 2024.5月期限	200	食	場所	談話室
		アルファ米 (ドライカレー) 2027.6月期限	50	食	場所	談話室
		アルファ米 (わかめご飯) 2024.5月期限	50	食	場所	談話室
		アルファ米 (田舎ご飯) 2024.5月期限	50	食	場所	談話室
		アルファ米 (梅がゆ) 2024.5月期限	50	食	場所	談話室
		ポケットワン (コーンスープ) 2026.7月期限	120	食	場所	談話室
		ポケットワン (わかめスープ) 2026.5月期限	60	食	場所	談話室
		ポケットワン (おみそ汁) 2026.5月期限	60	食	場所	談話室
					場所	
	住	トイレ用ワンタッチテント (ベンリ-テント)	2	個	場所	防災倉庫
		簡易トイレ	2	個	場所	防災倉庫
		和式便器用セット	1	個	場所	防災倉庫
		便処理袋 (マイルット)	700	枚	場所	防災倉庫
		移動式炊飯器	1	台	場所	校舎北側
		毛布	50	枚	場所	談話室
		燃料携行缶 (10ℓ)	1	缶	場所	防災倉庫
		コードリール	1	個	場所	防災倉庫
		発電機 ホンダEU24i	1	台	場所	防災倉庫
		投光器 500W×2灯	1	台	場所	防災倉庫
		LED投光器	1	台	場所	防災倉庫
		土のう	100	個	場所	駐車場
		救急箱	1	個	場所	談話室
		担架(4つ折りストレッチャー)	1	台	場所	談話室
		担架 (スーパーPE担架)	1	枚	場所	談話室
		車イス	1	台	場所	廊下
		開設キット	1	個	場所	談話室
		感染症対策キット	1	個	場所	談話室
		浄水装置	1	台	場所	消防団詰所
					場所	
			場所			
			場所			
			場所			
			場所			
			場所			
			場所			
			場所			
			場所			
			場所			
			場所			

宮内交流の里 避難所レイアウト (全体)



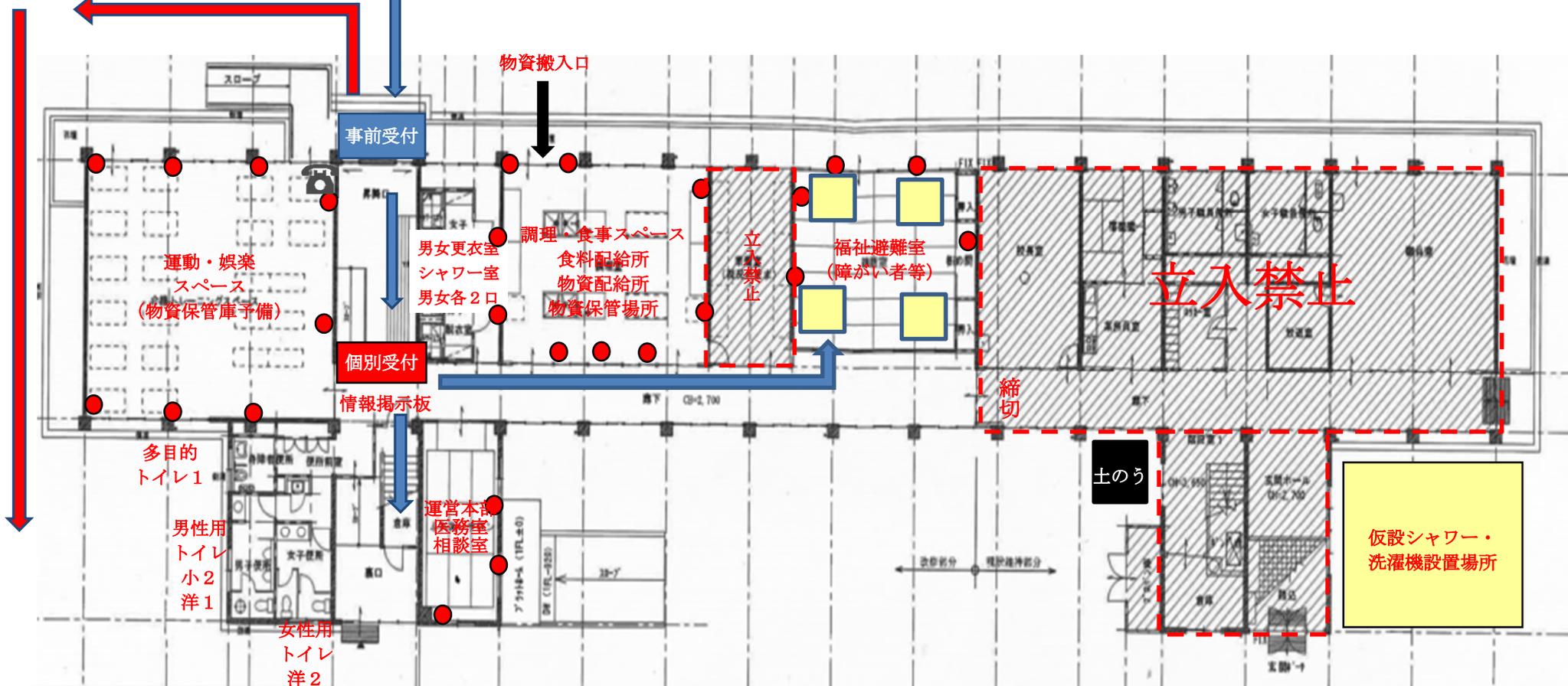
1

4

宮内交流の里 避難所レイアウト (校舎1階)

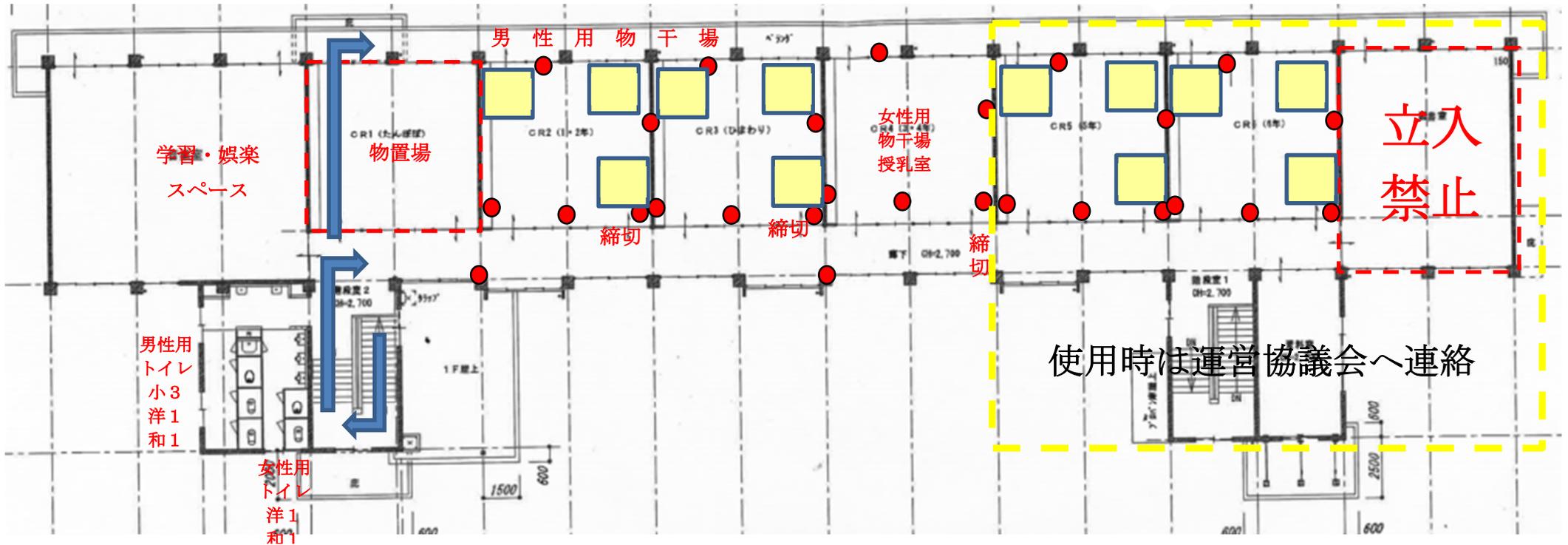


体調不良者は消防団詰所建屋へ



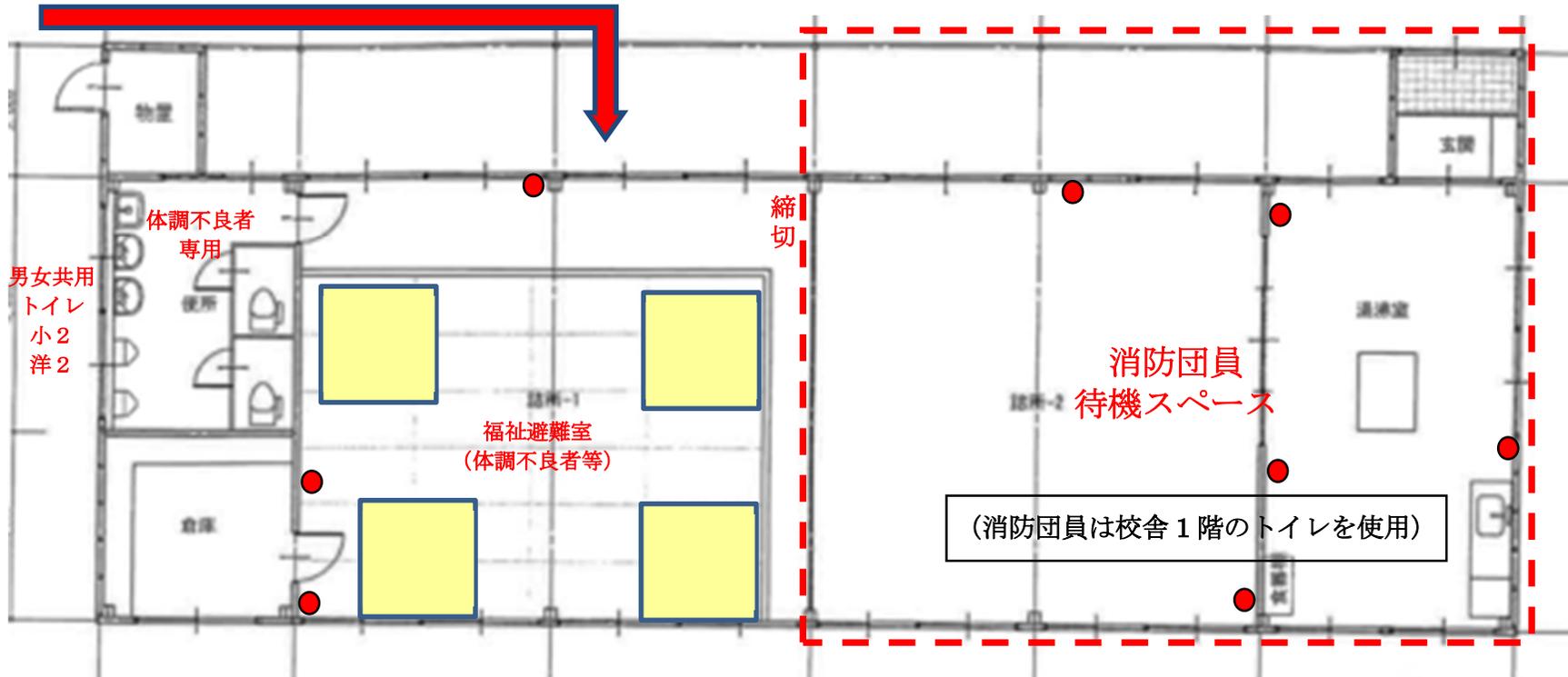
- 最大収容人数：8人
- ：2口コンセント
- ☎：特設公衆電話設置場所

宮内交流の里 避難所レイアウト (校舎2階)



最大収容人数：24人
●：2口コンセント

宮内交流の里 避難所レイアウト (分団詰所)



最大収容人数：8人

●：2口コンセント

宮内交流の里 避難所運営本部

役 職 区 分	主 要 業 務	就任に適する人材	班の統合等
本 部 長	避難所運営本部の統括	自主防災組織・防災士	
副 本 部 長	本部長の補佐（①～②班担当）	自主防災組織・防災士	
副 本 部 長	本部長の補佐（③班担当）	（内1人は女性）	
総 務 班 （①）	運営本部会議の事務局業務 避難所の運営記録の整備 避難所への問合せ対応 取材への対応 地域や市との調整連携 避難者の把握 避難者名簿の作成・管理 郵便物・宅配物の取次ぎ 避難者・ラジオ等からの情報収集 避難所内外への情報発信 避難所内の情報掲示板の管理 ボランティアの受入調整 ボランティア活動の管理	事務職等経験者 （地域の人を知って いる人） 自治会長等 （地域の人を知って いる人） 事務職等経験者 ボランティア活動経 験者	
物 資 班 施 設 管 理 （②）	食料の調達・受入・管理・配給 生活用水（飲料水含む）の確保 物資の調達・受入・管理・配給 避難所における炊き出しの実施 避難所の施設管理 危険箇所の把握・表示等 施設等の応急修理の実施 防犯・防火施策の実施	輸送・運輸業経験者 調理業等経験者 建設・建築業・設備業・ 電気等経験者	
保 健 ・ 衛 生 班 （③）	医療活動の支援 ゴミ処理 風呂・トイレ等の清掃管理 ペット・介助犬等の対応 要配慮者の把握・名簿の作成 要配慮者に対する各種支援 要配慮者相談窓口の運営 女性・子供の安全確保	看護等業種経験者 介護等業種経験者	

※ 「班の統合等」欄は、避難所の規模や入所する想定人数等から全ての班を編成することが適切でない場合に、統合すべき班と統合先の班を予め予定するもの

宮内交流の里 避難所の生活ルール

避難所における避難生活では、避難生活の「質の向上・維持（快適な生活・健康的な生活・良好な人間関係）」が非常に重要です。

避難者の皆さんは、避難生活の質の向上・維持のため、避難所運営本部を速やかに組織し、本部各班等における活動等を通じ避難所運営に積極的に参画していただきます。

生活時間			
起床時刻	7時00分		
消灯時刻	21時00分		
食事時間	朝食： 8時00分	昼食： 12時00分	夕食： 18時00分
共有区画清掃時刻	13時 00分		
トイレ清掃時刻	1回目：9時00分	2回目：13時00分	3回目：19時00分
避難所運営会議			
毎日、10時および19時30分から開催（場所：ふれあいサロン）			
避難者名簿への登録			
全ての避難者は、家族単位で「避難者名簿」に登録をお願いします。			
避難所を退所する場合の転出先の連絡			
避難所を退所する際は、避難者管理班に転出先を必ず連絡してください。			
避難者個々に遵守して頂く基本的なルール			
生活ルール	食事等の配付	食事は世帯単位で配付しますので、代表者1名で受領願います。	
		食事や避難物資は、避難所外避難者にも平等に配付します。	
	清掃	割り振られた居住区画は、家族単位又は自身で清掃願います。	
	洗濯	家族単位又は自身で洗濯願います。	
		洗濯機や物干場の長時間占有等の迷惑行為は止めましょう。	
	ゴミの処理	各自で、分別区分毎に共用ゴミ捨て場に出します。	
		共同作業ゴミは、その作業を担当した人が処分してください。	
	プライバシー	居住区画内では他人のプライバシーに配慮した行動をとりましょう。	
	喫煙	避難所施設内は禁煙です。指定屋外喫煙所で喫煙願います。	
	飲酒	避難所施設及び敷地内外での飲酒及び飲酒後の宿泊は禁止です。	
	携帯電話	室内での通話は禁止です。施設外又は廊下で通話してください。	
	貴重品の管理	貴重品類は、各自が責任をもって管理してください。	
テレビ・ラジオ	居住区画では個人用テレビ等はヤマトを用いる使用のみ可能です。		
	個人用テレビの消灯後及び消灯前における使用は禁止です。		
ガスコンロ等	居住区画での個人用ガスコンロの使用は禁止です。		
施設の利用	居住区画	居住区画内に、原則として家族単位で割り振りします。	
	居住区画動線	居住区画内通路は一方通行としますので、遵守してください。	
	面会場所	来訪者との面会場所は、原則として共有区画及び屋外とします。	
	立入禁止	立入禁止と表示された部屋等には立ち入らないでください。	
	靴の取扱い	居住区画は土足厳禁とし靴は各自ビニールに入れ保管願います。	



立ち入り禁止区域		次の区域は立入禁止です。	
		校舎西側区画	
		体育館	
		プール	
感染症対策	健康チェック	避難者は、毎朝食前に全員が検温や体調チェックをします。	
		検温や体調チェックの結果を、所定簿冊に各自記入願います。	
		異常があった人は、速やかに保健・衛生班に報告してください。	
	健康管理	体調不良者は、炊き出し時の調理に携わらないよう願います。	
		食事の前及びトイレの後は、必ず手洗いをしてください。	
		設置する食毒液により手指消毒をこまめに実施してください。	
		施設内では、幼児等を除き、マスクの着用をお願いします。	
保健・衛生班の指示により、施設全体を換気します。			
ペットの取扱い		ペットは一般の居住区画や共有区画には入れません。	
		ペット同伴可能な避難室を設けていません。	
		ペット同伴避難は屋外飼育場で管理いただくか、他避難所へご移動願います。	
		避難所屋外にはペット飼育場を設けています。	
		飼い主が責任をもって世話及び飼育場の清掃をお願いします。	
飼育場所を避難者と動線が交わらない屋外等に設けます。			
盲導犬・聴導犬・介助犬は、本人と一緒に生活できます。			
部外者対応		マスコミには避難所運営本部（避難者管理班）が一元対応します。	
		部外者は避難所施設内には入れません。入口で対応しましょう。	
不審者対策		不審者を見た方は避難所運営本部に直ちに報告してください。	
		不審行動を確認した時は大声で周りのみんなに知らせましょう。	
罰則対応等		避難所生活ルール等を遵守しない者への対応は以下が基準です。	
		当初の対応	①当該避難者に未遵守事実を告知
			②遵守すべき事項を指導し理解を獲得
			③遵守状況を確認・記録
		次なる対応	①再度未遵守事実を告知
			②当番とは別に公共場所の清掃実施を指示
			③施設・物品等の利用禁止措置
④別部屋に居住させ他避難者から隔離			
⑤未遵守状態継続時の退去させる旨の通告			
最終手段	①災対本部要員・警察等立会の下に退去命令		
	②退去状況の確認・記録		
相談・通報	○災害対策本部に相談・報告（転出先等）		

※ この「避難所の生活ルール」は、入所受付時に各人（家族毎）に配付して徹底するとともに、避難所掲示板に掲示